

例会日：毎週木曜日 12 時 30 分  
 例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67 (八幡建設 2F)  
 TEL (0575) 67-0314 FAX (0575) 67-0005  
 E-mail: rc-8man@abeam.ocn.ne.jp  
 URL: http://gujohachiman-rc.com/

会 長 : 林 健吉  
 副 会 長 : 岩尾 誠  
 幹 事 : 和田英人  
 広報委員長 : 松森 薫  
 会報担当者 : 廣瀬泰輔・渡邊 剛

2018 年度国際ロータリー会長：バリー・ラシン (East Nassau ロータリークラブ・バハマ)

2018 年度国際ロータリーテーマ：Be The Inspiration (インスピレーションになろう)

<本日のプログラム>

第 2576 回 平成 30 年 9 月 20 日 第 3 木曜日  
 会員卓話 渡邊 剛会員  
 西川 昇会員

<次回の予定>

第 2577 回 平成 30 年 9 月 27 日 第 4 木曜日  
 会員卓話 岩尾 誠会員  
 廣瀬泰輔会員

<前回の記録>

第 2575 回 平成 30 年 9 月 13 日 木曜日  
 長期計画全体会議  
 水上成樹委員長

西川 昇・西村 肇・野田三津雄・大川達也  
 酒井智義・坂本 仁・竹内巧治・田代東次郎  
 和田英人・山川直保・山下友幸

司 会 進 行	山下友幸副 SAA
点 鐘	林 健吉会長
ソ ン グ	それこそロータリー
出 席 報 告	竹内巧治担当責任者

幹 事 報 告 和田英人幹事



会員数	出席	補正	出席合計	出席率
40 名(免除 1 名)	34 名	2 名	36 名	92.3%

ニコボックス 國田大雄クラブ奉仕委員



- ・本日のプログラム 長期計画全体会議 水上委員長 宜しくお願い致します。 林 健吉
- ・長期計画全体会議 よろしく申し上げます。 水上成樹
- ・長期計画全体会議、水上君 本日は宜しく申し上げます。 村土時男
- ・水上君 全体会議 御苦勞様。 大畑於左武
- ・夫人誕生日のお祝いをありがとう。 村土時男・松良 努
- ・水上さん 長期計画全体会議宜しく申し上げます。 平岩憲政・廣瀬泰輔・岩尾 誠・國田大雄 前田伊三夫・三原慎也・森下 光・村井義孝

- ・ガバナー補佐・各務原かかみの RC 会長・IM 実行委員長より、2018-19 年度 東海北陸道グループ I.M. 開催のご案内
- ・ガバナー事務所より、地区大会信任状証明書ご提出のご案内
- ・各務原 RC より、地区補助金事業の横断幕(看板) 広報用について
- ・郡上市社会福祉協議会より、社会福祉協議会賛助会費協力のお願について
- ・郡上市教育委員会 社会教育課より「第 7 回郡上かるた大会」についてのご協賛のお願い
- ・可児、美濃、各務原、美濃加茂 各 RC より、例会変更のお知らせ

委員会報告

- ・河合 修会員増強委員長(代理)  
 今月の IDM の案内…20 日(木)18 時 30 分より 「みはらや」にて
- ・山下友幸会員  
 ゴルフ同好会より、会費の案内



前々回ですが、河合修会員増強委員長より「会員増強はなぜ必要か」という、非常に良い話を聞かせて頂きました。ある本に、“入会のメリット”について書かれていたので紹介します。20項目に渡り、ロータリーに入会したメリットが書いてありました。1.人を幸せにすることで自分も幸せになる。2.良い事をする機会があり、とても気分がよい。3.親切にすると感謝され自分も嬉しい。4.笑顔が身に付き人相が良くなる。5.人から好かれる性格ができる。6.リーダーシップの勉強ができる。7.スピーチもそれなりに上手になる。これは私がそうなのですが、人前で話すことが苦手でした。こうして役を頂いて、人前で話をすることによって少しずつ成長するのかなと思います。8.知識も広まり人格が円満になる。9.礼儀正しく時間を守るようになる。10.ロータリーの会合では心が癒される。11.良い友人がたくさんできる。まさにこの11番は私も実感しており、ロータリーに入ってよかったなと喜んでおります。12.ロータリアン同士は信じ合える。13.尊敬できる人との出会いがある。確かにこれは、私もそう思います。14.困った時に相談できる相手ができる。15.特別な宗教に偏らず宗教心が学べる。16.健康を維持し長生きができる。17.家族同士の交流も広がる。18.事業が上手いき天職も見つかる。19.寛容な心を持ち、人を許すことができる。20.最後には自分が幸福であることを悟る。非常に素晴らしいメリットがたくさんあります。アメリカの心理学者：アブラハム・マズローは、ロータリーについてこう言っています。「人間の欲求を5段階に分ける。1段階：生理的欲求。人間として生きるための最低限の欲求で、食欲・性欲・睡眠欲などの生物個体として本来的に備わったものです。2段階：安全欲求。自分や家族の安全・安心な生活を求めます。3段階：所属と愛情の欲求。生理的欲求、安全欲求が満たされると、人間として他者との関わりを求めます。自分の居場所をどこかに見つけ、その中で周りの人から愛情を受けたいと思います。4段階：承認の欲求。他人から自分の存在や価値を認めて欲しいと思うはずで、これが認められた時、人間の更なる欲求として自分の可能性を最大限に発揮し、自分らしく生きたい欲求が出てきます。5段階：これが自己実現の欲求です。」と書いてあります。何度も読み返しましたが、難しいのでまた家でゆっくり考えてみたいと思います。ありがとうございました。



今期 副幹事ということで任命されました。ここで少し時間を頂いて、先日の台風21号についてお話しします。今回の台風は広範囲に渡って災害があり、中部電力さんも停電地区の把握が大変でした。4日～11日にかけて復旧作業をしましたが、停電からの復旧が遅いところでは1週間くらいかかり、皆様にはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。4日は昼から台風が接近することで、12時から18時まで待機していました。すでに停電している地域もありましたが、中部電力さんの方で被害状況が分からず一旦解散となりました。その日の夜10時に再度集合して復旧作業に当たる予定でしたが、場所と作業内容が決定できず12時に解散になりました。翌5日は朝5時半から夜12時の作業になりましたが、まだ応援もなく私の会社の社員13人での作業でした。中部電力さんが確認できた場所から作業にかかるので、倒木等で確認が遅くなった地域では停電が長くなってしまい、ご迷惑をおかけしてしまいました。6日以降の出動状況は次のとおりです。

6日：朝6時～夜9時 静岡から応援80名  
7日：朝8時～夜9時  
8日：朝2時～朝6時 昼12時～夜7時(1班)  
朝7時30分～夜9時(1班)  
9日：朝7時30分～夜6時  
岡崎・名古屋から応援160名  
10日：朝5時30分～翌11日 朝5時  
10日から11日にかけては、ほぼ24時間の作業になりました。この日までに大体の場所が復旧したこともあり、翌12日はお休みを頂きました。私達も一所懸命頑張りましたが、復旧が遅くなった地域の方々には本当に不便をおかけしたと思います。なかなか広域の災害となると、早期の復旧が難しくなります。これから冬になり、降雪での倒木もあると思います。停電時、中部電力さんに電話をしてもフリーダイヤルになります。住所を言っても中部電力さんでは場所の確定が難しいですが、電柱に表記してある番号を言って頂くと場所の確定ができるので、何かあった時には番号を伝えて下さい。今回は6,000世帯の停電で大変でしたが、私としてはこれが職業奉仕であり義務なのかなと思いました。

それではロータリーの話をして頂きます。聞く所によりますと、私が会長になる頃にI.M.が回ってくると言われておりますので、色々調べてみました。2007年に川井昭司会員が会長の時にI.M.

をされています。その時、大畑於左武会員がガバナー補佐でした。その後は2015年に河合修会員が会長、羽田野優男会員がガバナー補佐の時にI. M. が回ってきました。今回は2023年にI. M. が回ってきますが、私が順調に上がって会長になれば2022年なので、なんとか逃れられないかなと思っています。I. M. が何かということですが、「インターシティミーティング」と言います。グループ単位でガバナー補佐が主催して開かれることが多いようです。テーマはロータリーのことや一般社会のことで、その時に話題になっていること、考えなければならない問題点など多岐にわたります。形式も講演やフォーラムなど色々です。この会合では、知識を広め深めると共に、グループ内の会員の親睦も重要な目的ですから懇親会も併せて開催されます。

さて、私が思うロータリーですが、ロータリーのホームページにこんな一文があります。『ロータリーとは：私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。』難しい表現ですが、私たちロータリアンは人びとが手を取り合って行動する世界を目指すということなので、“平和社会”とか“世界平和”を目標として活動しているんだなと思います。当クラブの定款に「五大奉仕部門」の記載があります。1. クラブ奉仕：クラブ内での奉仕 2. 職業奉仕：職業を通して、又は職業を利用した奉仕 3. 社会奉仕：社会に対する奉仕 4. 国際奉仕：国際交流を通じた奉仕 5. 青少年奉仕：青少年育成の奉仕 これを読むと、クラブの目標として奉仕活動の必要性を感じます。具体的な案はまだありませんが、青年会議所の経験者がおられるので、その方々を通じて青年会議所との交流を図り、一緒に奉仕活動ができればいいなと思っています。そして、そこから会員増強にも繋がることを期待します。

最後に、ロータリーの創立者、ポール・ハリスについて調べたことをお話します。

**1868年**：4月19日 アメリカ・ウィスコンシン州ラシーンにて誕生。

**1871年**：破産により一家離散。兄セシルと共にバーモント州ウォリングフォードの父方の祖母、ハワードとパメラに預けられる。

**1885年**：秋に、バーモント大学入学。2年生の時に暴力事件の首謀者の濡れ衣を着せられ、退学処分。その後、1933年に同大学はポールに名誉博士号を贈ることとなる。

**1887年**：秋にプリンストン大学入学。

**1888年**：祖父ハワード死去。経済的理由で退学。シェルドン大理石会社で1年働く。

**1889年**：アイオワ州デモインのセントジョン・スチブンソン・ワイズナンド法律事務所司法研修。9月にアイオワ州立大学法学部入学。

**1890年**：祖母パメラ死去。

**1891年**：6月、法学部卒業。卒業式で同大学出身の弁護士が、旅行をして新しい経験を重ね、自分の人間としての幅を広げることがいかに大切かを力説。ポールは5年間だけ、旅行しながら色々な仕事をしようと決意する。

クロニクル紙の記者…サンフランシスコ

果樹園労働者…バーカー溪谷

干し葡萄包装工場…フレズノ

L. A. ビジネス・カレッジ講師…ロサンゼルス

**1892年**：4月 Old Fifteen St. 劇場俳優…デンバー

ロッキー・マウンテン・ニュース紙記者

カウ・ボーイ…プラットビル

デイリー・パブリカン紙記者

セント・ジェームス・ホテルの夜間フロント

…ジャクソンビル

クラーク大理石会社

**1893年**：3月、ポールはワシントンで大統領就任式を見学。一時ワシントン・スター紙で働くが、以前とは別の大理石会社に入り、ケンタッキー、テネシー、ジョージア、バージニアの各州を回り歩いた。バージニアへ行くと、今度はバルチモア号の家畜係となり、イギリスへ渡る。ロンドンへ行きたかったが希望は叶わず、農場の雑役、とうもろこし缶詰工場、ミシガン号の船員監督などをしてアメリカへ戻る。9月にシカゴで博覧会見物をして、10月にニューオーリンズのオレンジ畑作業員になりハリケーンに遭い、救援活動に参加する。その後、ジャクソンビルに帰り、再びクラーク大理石会社に戻ると、南部各州、キューバ及びバハマ諸島を含む区域を受け持つ。

**1894年**：大理石会社からヨーロッパ出張を命じられ、スコットランド、アイルランド、ベルギー、イタリアの採石場で買い付けをした。この出張中にヨーロッパの主な国々を全て回り、出張後はニューヨーク支店長になる。

**1896年**：5年間の計画を完遂したポールは、2月にシカゴで法律事務所を開いた。彼はシカゴを永住の地と決めたが、親友というものがいないと思っていた。

**1905年**：2月 シカゴ・ロータリークラブ創立

**1907年**：シカゴ・ロータリークラブ会長就任

**1910年**：7月 ジーン・トムソンと結婚。8月に全米ロータリークラブ連合会会長就任。

**1912年**：シカゴ郊外に新居を構え、カムリー・バンクと名付けて来訪者を歓迎した。35年後にその生涯を終えるまでポールの住処となった。

以後、ポールは終生にわたり法律事務所の仕事を続けた。その法律事務所は、今日に至るまで続いている。

ロータリークラブの創立者は、なかなか波瀾万丈な人生を送った方でした。拙い卓話を聞いて頂きありがとうございました。